

**第1回 ロクハ公園プール検討委員会
議事要旨**

1. 日時

令和5年7月10日（月）14:00～17:00（現地視察含む）

2. 場所

さわやか保健センター1階 視聴覚室

3. 出席委員

下表のとおり

※五十音順（敬称略）

氏名	所属名等
いちい よしふさ 市井 吉興	立命館大学 産業社会学部 教授
くちの たかし 口野 隆史	京都橘大学 元発達教育学部 教授
くぼた あきひろ 窪田 明裕	草津・栗東地区労働者福祉協議会 事務局長
くまがい いちえ 熊谷 一恵	志津小学校 PTA 会長
こばやし のぞみ 小林 望	草津市公立保育所・公立認定こども園保護者と先生の会連絡協議会 会長
さとう みか 佐藤 三佳	公募
すずき のぼる 鈴木 登	草津市まちづくり協議会連合会
ふだもと いずみ 札本 泉	公募

4. 欠席委員 0名

5. 事務局

草津市：橋川市長

草津市 建設部：松尾部長、島田副部長

草津市 建設部 公園緑地課：森課長、松尾課長補佐、梅原課長補佐、児島主査、前田主任

6. 傍聴者 0名

7. 委託事業者

八千代エンジニアリング株式会社

8. 委員会資料

資料1：委員名簿

資料2：座席表

資料3：ロクハ公園プール概要

資料4：ロクハ公園プール劣化度調査概要

資料5：ロクハ公園プール基本計画（策定方針）

- 資料 6 : ロクハ公園プール基本計画策定スケジュール
資料 7-1 : 市民アンケート (案)
資料 7-2 : 利用者アンケート (案)
参考資料 : 草津市付属機関設置条例・草津市付属機関運営規則 (抜粋)

9. 議事の概要

1 開会

草津市長より開会の挨拶を行った。

2 委員自己紹介について

各委員及び事務局から自己紹介を行った。

3 委員長・副委員長の選任について

「参考資料 草津市付属機関運営規則第 4 条第 1 項及び 3 項」に基づき、委員の互選により、市井委員が委員長として選任された。また、口野委員が副委員長として選任された。

4 諮問について

草津市長よりロクハ公園プール検討委員会委員長に対し、ロクハ公園プール基本計画の策定について諮問を行った。

5 審議

(1) ロクハ公園プール基本計画の策定について

事務局より、以下の資料について説明を行った。

- ・ 資料 3 ロクハ公園プール概要
- ・ 資料 4 ロクハ公園プール劣化度調査概要
- ・ 資料 5 ロクハ公園プール基本計画 (策定方針)
- ・ 資料 6 ロクハ公園プール基本計画策定スケジュール

委 員 平成 27 年度以前のプール利用者数が分かるデータはあるか。以前のロクハ公園プールは、入り口に列ができるほど利用者が多かった印象がある。

事 務 局 平成 9 年度～平成 17 年度は、年間で 5～6 万人程度の利用者数となっている。この間では、平成 12 年度の利用者数が最も多く、年間で 7 万人程度となっている。

委 員 長 草津市内にお住まいで普段からロクハ公園プールを利用している委員の方々には、利用者目線から率直な意見を挙げていただきたい。

委 員 ロクハ公園プールでは、特に流水プールの利用者が多い印象があるが、利用者の多くが芝生広場等にテントを設置しており、休憩スペースが狭くなっている。

ロクハ荘行きのバス (帝産バス) について、土日の運行が廃止された。公共交通によるアクセス手段が確保されないことにより利用者が減少することを危惧している。

- 委員 現在のロクハ公園プールは、芝生広場に日光を遮る屋根等がないため、テントを張るために朝から場所取りを行う必要があるところが難点に感じる。
- 委員長 本検討委員会の趣旨としては、ロクハ公園プールの検討が主となるが、関連してロクハ公園全体に対する意見についても伺いたい。
- 委員 現在のロクハ公園プールは、更衣室の狭さや洋式トイレがないところが課題と考える。プール付帯施設の快適性向上についても検討いただきたい。
- 委員 子ども連れで利用する場合、SNS で混雑状況を配信するサービスがあると助かる。
- 委員 関連施設についての意見になるが、ロクハ公園に隣接する草津市立高徳中学校の来訪者もロクハ公園の駐車場を利用するケースがあるが遠いと思う。ロクハ公園の駐車場から中学校までの通路を改善することで利便性向上に繋がると考える。
- 現在のスライダーは身長制限があるため、身長 120cm 未満の子どもは利用できない。小さな子どもでも利用できるようなスライダーを設置すると良いと考える。
- 委員長 資料 4 のロクハ公園プール劣化度調査概要報告書を見ると、25m プールの劣化が著しいことが分かる。整備中の（仮称）草津市立プールとの棲み分けを考慮すると、25m プールを廃止し、（仮称）草津市立プールへ一本化する考え方もあると思うが、この件に対して意見等はあるか。
- 委員 25m プールについて、屋外プール営業開始前の 5 月・6 月の利用者は、あまり多くない印象がある。月別の利用者数が分かるデータがあると判断しやすいのではないか。
- 事務局 プール全体でのデータではあるが、7 月・8 月の利用が全体の 8 割程度を占める。5 月・6 月・9 月は、指定管理者による自主事業として水泳教室を実施しているが、プール全体の利用者数として比較的少ない。
- 委員 年代別の利用者数が分かるデータはあるか。
- 事務局 月別のデータは無いが、営業期間全体では、大人と小・中学生で全体の 8 割程度を占める状況である。
- 委員長 25m プールはどのように解放しているか。
- 事務局 特にレーンを区切らず、自由に遊べるように開放している。
- 委員長 水泳利用よりもレジャー利用の方が多いか。
- 事務局 ご理解の通りである。
- 委員 （仮称）草津市立プールは、市民に対してどのように開放する予定か。
- 事務局 （仮称）草津市立プールは、主にスポーツ競技用の施設として、25m プール、50m プール、飛び込み用プールを導入する。具体的な開放イメージは検討中である。
- 委員長 機能の棲み分けという面では、（仮称）草津市立プールの利用イメージとの差別化を図る必要があると考えられる。
- スイミング用レーンやウォーキング用レーン等、目的別にレーンを分けるような運用方法も考えられる。
- 委員 ロクハ公園プールの 25m プールを廃止する場合、現在実施している水泳教室の機能は、（仮称）草津市立プールへ移行する予定か。

事務局 水泳教室は、指定管理者による自主事業として実施しているため、指定管理者と調整を行う必要がある。

委員 水泳教室は、1つの団体が実施しているのか。また、参加者数はどの程度か。

事務局 指定管理者の1団体が運営している。年代別で1クラス15人程度となっており、全体で1回当たり30～40名程度が参加している。抽選になることもあると聞いている。

委員 水泳教室参加者の居住地が分かるデータはあるか。居住地次第では、(仮称)草津市立プールの代用も検討できるのではないか。

事務局 確認させていただく。

(2) 市民アンケート・利用者アンケート(案)について

事務局より、以下の資料について説明を行った。

- ・ 資料7-1 市民アンケート(案)
- ・ 資料7-2 利用者アンケート(案)

委員 利用者アンケートについて、回答期間は決めていないのか。

事務局 7月下旬～8月上旬頃を回答期間として、市民アンケートと合わせて集計・分析する予定である。

委員 利用者アンケートの配布方法や回答方法は検討しているか。

事務局 ロクハ公園プール内にアンケート票を設置した上で、スタッフによる呼びかけを行う想定である。

委員長 その他、各委員からアンケート調査の実施方法に関するアイデア等はあるか。

委員 市民アンケートについて、設問が多すぎて回答者の負担が大きいように感じる。子育て等で多忙な世代にも回答していただけるようにするためには、事務局として本当に聞きたいことだけに絞った方が効果的であると思う。

利用者アンケートについても、回答した方への特典を用意するなど、回答者数を増やす工夫があった方が良く考える。

外国籍の方への対応という面では、QRコードの回答フォームでは、分かりやすい日本語の使用に留意することも重要であると考えます。

委員長 ロクハ公園プールだけでなく、他の市民利用施設等にアンケート用紙(QRコードも含めて)を設置することも有効であると考えます。

委員 小・中学校等でアンケート用紙を配布する方法もあると考えます。

事務局 市民アンケートでは、幅広い年代から意見を抽出するため、無作為抽出とさせていただいた。また、利用者からの意見も取り入れたいと考え、利用者アンケートも合わせて実施することにした。

利用者アンケートについては、昨年度も実施し、1,000件程度の回答があった。その際は、プールの休憩時間等にスタッフによる呼びかけを行う等の工夫をした。

QRコードの件は、事務局で検討させていただく

- 委員 アンケート調査の目的を教えてください。
利用者アンケートは、一定期間ごとに回収状況を確認の上、回収率が少なかった場合は調査方法の改善を検討するなどの工夫が必要と考える。
- 委員 QRコードは、更衣室やトイレ等に掲示することも考えられる。
高齢者や子どもは、紙媒体での回答が多いと考えられるため、どのように回収率を確保するかが課題である。一度持ち帰っていただき、後日提出いただく様な方法も考えられる。
- 委員長 利用者にシール等を貼って回答いただく様な方法も考えられる。
- 委員 小・中学生の意見を上手く抽出できるような工夫があると良いと考える。
また、設問数との兼ね合いもあるため難しいかもしれないが、プールに付随する施設に対する意見も抽出できると良い。
- 委員 アンケート調査の主な目的は、25mプールの存続に関する意向把握という理解で問題ないか。その場合、聞きたいことだけをストレートに聞いてはどうか。
- 事務局 25mプールに限らず、流水プールやスライダープールを含め、現在のロクハ公園プール全体の満足度やレジャープールとしての需要等を確認したい。また、事務局が考えている内容と市民の声とのギャップがあるのかも併せて確認したいと考えている。
- 委員 25mプール以外についても、今後も使い続ける場合は、更新する必要があるとの理解で良いか。
- 委員 ロクハ公園プールのリニューアル時期について、どのように想定しているか。
- 事務局 今年度に基本計画を策定し、令和6年度に基本設計、令和7年度に実施設計を行い、令和8年度・令和9年度にリニューアル工事を考えている。
- 委員 アンケート調査票にスケジュールも記載した方が良いのではないかと。
- 事務局 先ほど説明したスケジュールは現時点での予定であり、国の補助金との調整等により前後する可能性があるため、記載することは難しい。
- 委員 検討委員会での協議は25mプールのみを対象とするのか。それとも、ロクハ公園プール全体のリニューアルを対象とするのか。
- 事務局 本検討委員会では、25mプールに限らず、ロクハ公園プール全体のリニューアルについて検討いただきたい。
- 委員 第6次草津市総合計画の計画期間との整合やSDGsの視点等も踏まえて検討していく必要がある。
- 事務局 SDGsの視点や第6次草津市総合計画及び第3次草津市みどりの基本計画等の上位関連計画との整合も図りながら検討を進めていきたい。
- 委員長 ロクハ公園内に位置するプールということ踏まえると、ロクハ公園全体にも目を向けて検討する必要がある。
ロクハ公園プールについては、レジャープールとしての売りである流水プールやスライダープールを積極的に打ち出していくとともに、劣化が著しい25mプールの活用方法を含めて、リニューアルの方向性を審議・検討していく形が良いと考える。
アンケート調査についても、回答のしやすさという点で工夫が必要と考える。

事務局 本日提案いただいたシールアンケート等の手法も含め、指定管理者とも調整の上、実施方法について検討したい。

委員 ロクハ公園プールの今後の方針を検討するのであれば、子どもや子育て世代の意見を積極的に抽出した方が良いと考える。

委員長 事務局として、本日の意見をどのように反映する想定か。

事務局 令和4年度の劣化調査において、今後も使い続けるのであればプールの全面的な更新等が必要とされているため、アンケート調査では、ロクハ公園プール全体の方向性について確認したいと考えている。一方で、回答者の負担軽減のため、項目を減らせる部分があるかどうかは事務局で検討させていただく。また、回答者への特典についても合わせて検討する。

6 閉会

草津市建設部長より閉会の挨拶を行った。

7 現地視察

閉会后、現地視察を行った。